
第9回 日本公衆衛生看護学会学術集会

広告・寄付等 協賛趣意書

公衆衛生看護の責任と実践

～誰も取り残されない『社会的包摂』の実現をめざして～

会 期 : 2020年12月25日(金)～2021年1月24日(日)
会 場 : オンライン開催(Web上)
学術集会 会長 : 大木 幸子(杏林大学保健学部看護学科)
学術集会 副会長 : 河西 あかね(東京都保健政策部/全国保健師長会)
U R L : <http://japhn9.yupia.net/>

<第9回日本公衆衛生看護学会学術集会事務局>

杏林大学 保健学部 看護学科

〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2

E-Mail japhn9@ks.kyorin-u.ac.jp

<協賛対応窓口(第9回日本公衆衛生看護学会学術集会運営事務局)>

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21 (株)ユピア内

TEL 052-872-8101(平日 10-16時) FAX 050-3737-7331 E-Mail japhn9@yupia.net

目次

ご挨拶.....	1
開催概要.....	2
プログラム（予定）.....	3
収支計画.....	5
プログラム広告 募集要項.....	6
冊子広告 募集要項.....	8
バナー広告 募集要項.....	10
寄付金 募集要項.....	12

協賛申込書

ご挨拶

このたび、第9回日本公衆衛生看護学会学術集会を2020年12月25日（金）～2021年1月24日（日）に、オンラインにて開催させて頂く運びとなりました。

日本公衆衛生看護学会は、国民の健康の保持増進に寄与することを目的に、その活動の担い手である保健師の活動を充実・発展させ、活動の基盤となる公衆衛生看護を学問として構築することを目指して、2012（平成24）年7月に設立されました。保健師および関係者の皆様の熱い思いに支えられ、2015年4月に一般社団法人日本公衆衛生看護学会となり、社会的な責任を果たす存在として発展を続けています（2019年9月現在会員数約2,100名）。

学会の主要事業として、年に1回の学術集会を開催しています。第9回学術集会では、「公衆衛生看護の責任と実践～誰も取り残されない『社会的包摂』の実現をめざして～」をメインテーマに掲げます。私たちの社会は人口構造の変化や地域・家族の機能の変容に伴い社会的排除や健康格差が進行しています。それらの課題に共通している要素は、他者とのつながりへの信頼と期待の喪失です。「社会的包摂」とは、こうした孤立した人々のつながりを紡ぎなおし、一人ひとりを社会の構成員として認め合い、ともに暮らす地域社会をつくり出すことです。「公衆衛生看護の責任」は、健康格差と社会的排除にさらされている人々の困難と対峙し続ける姿勢と、全ての人々の健康の実現に向けて不平等の解消と社会的包摂を実現した共生社会をめざす努力であると考えます。本学術集会では、格差と排除が進行する今の時代にある私たちが堅持すべき責任を照射し、未来を切り開く公衆衛生看護の実践を語り合いたいと願っています。

本学術集会の開催にあたりましては、できる限り自助努力で運営して参る所存ですが、本学会の目的に沿って充実させ、その成果を社会に根付かせ、着実なるものとするために、各種のご協賛を仰ぎたく存じます。

どうか本学術集会の趣旨にご理解とご賛同をいただきご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

第9回日本公衆衛生看護学会学術集会

学術集会 会長 大木 幸子（杏林大学保健学部看護学科）

学術集会 副会長 河西 あかね（東京都保健政策部／全国保健師長会）

開催概要

- 名称** : 第9回日本公衆衛生看護学会学術集会
- テーマ** : 『公衆衛生看護の責任と実践
～誰も取り残されない『社会的包摂』の実現をめざして～』
- 会期** : 2020年12月25日(金)～2021年1月24日(日)
- 会場** : オンライン開催(Web上)
- 対象者** : 公衆衛生看護の研究者および実践者
例) 行政保健師、産業保健師、養護教諭、地域で働く看護職、
大学教員等
- 参加者数** : 約1,100名(見込)
- 後援** : 厚生労働省、東京都、東京都特別区長会、東京都市長会、東京都町村会、
東村山市、全国保健所長会、全国保健師長会、
日本看護協会、東京都看護協会 (予定・順不同)
- 母体団体** : 一般社団法人日本公衆衛生看護学会(理事長 麻原きよみ)
- 学術集会会長** : 大木 幸子 (杏林大学保健学部看護学科)
- 学術集会副会長** : 河西 あかね (東京都保健政策部/全国保健師長会)
- 事務局** : 第9回日本公衆衛生看護学会学術集会 事務局
杏林大学 保健学部 看護学科
〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2
E-Mail japhn9@ks.kyorin-u.ac.jp (事務局長 藤井 広美)
- 第9回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21
株式会社ユピア内
TEL 052-872-8101 (平日 10-16時) FAX 050-3737-7331
MAIL japhn9@yupia.net
- Webサイト** : <http://japhn9.yupia.net/>

プログラム（予定）

□ 会長講演

公衆衛生看護の責任と実践～誰も取り残されない「社会的包摂」の実現をめざして～

大木 幸子 （杏林大学保健学部看護学科 教授）

□ 基調講演

ハンセン病対策の歴史から保健師の活動を照射する～公衆衛生看護の責任と実践をふまえて（仮）

木村 哲也 氏 （国立ハンセン病資料館 学芸員）

□ 教育講演 1

私たちは思考し続けることができるか～ハンナ・アーレントから学ぶ～（仮）

矢野 久美子 氏 （フェリス女子大学 教授）

□ 教育講演 2

水俣（MINAMATA）の歴史に学ぶ公衆衛生の役割と責任

宮北 隆志 氏 （熊本学園大学 教授／水俣学現地研究センター長）

□ シンポジウム 1

貧困と孤立を越え地域に居場所を紡ぐために

生活困窮状況にある子どもと家族への保健活動～行政機関による子ども食堂を中心に～

藤田 恭子 氏 （上尾市健康福祉部生活支援課）

ハウジングファーストによる路上生活からの脱却への支援

稲葉 剛 氏 （NPO 法人つくろい東京ファンド）

HIV 陽性者のもつ生きづらさへの支援

生島 嗣 氏 （NPO 法人ふれいす東京）

居場所がない妊婦からの SOS

中島 かおり 氏 （NPO 法人ピッコラーレ）

□ シンポジウム 2（助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団）

療養者・家族中心の地域包括ケアシステム構築 1～療養者・家族の意思決定を支える

ナラティブアプローチ～物語ることの意味～

宮坂 道夫 氏 （新潟大学大学院保健学研究科）

神経難病療養者と家族の療養生活の選択を支える

奥山 典子 氏 （東京都立神経病院）

ICT を活用した患者のものがたりと語りの共有による在宅医療

伊藤 伸一 氏 （秋田県医師会）

人生と生活に寄り添う支援への ICT の可能性

丹野 清美 氏 （国立病院機構東京医療センター）

□ 公衆衛生看護技術セミナー 1

実践の中にもめこまれた公衆衛生看護技術をみなおす

佐伯 和子 氏 （北海道大学）

□ 公衆衛生看護技術セミナー 2

公衆衛生看護の責任と技術を継承する～「宮本ふみ」が残した実践者へのメッセージ～

地域と住民によりそい協働する支援～宮本ふみさんと共に築いた活動（仮）

塚原 洋子 氏 （保健師のための相談室（なごみ））

宮本ふみ から学んだ「技術」と「姿勢」

佐野 信也 氏 （ふじみクリニック）

宮本ふみさんの実践から技術を抽出し継承する

市川 かよ子 氏 （東京都立神経病院）

先達の足跡から学ぶ保健師のまなざしと技術

三浦 千裕 氏 （東京都南多摩保健所）

「無名の語り」をとおして保健師教育課程で学生に伝える保健師の責任と技術

福本 久美子 氏 （九州看護福祉大学）

□ **公衆衛生看護技術セミナー 3**

無関心層へのアプローチ～誰も取り残さない健康支援～

仕掛け学による無関心層へのアプローチ

近藤 尚己 氏 (東京大学大学院医学系研究科)

健診未受診者への個別支援アプローチ

和泉 京子 氏 (武庫川女子大学)

□ **公衆衛生看護技術セミナー 4**

風水害発生の二次健康被害・災害関連死を予防するために～防災対策と災害保健対策の連携をめざし～

水害時の組織マネジメント～市内限局的水害を経験して～

松野 今日子 氏 (八王子市保健所)

災害関連死を予防するために防災対策の立場から期待すること

防災に関する専門家 (調整中)

防災担当部署との連携のために必要なこと～二次被害・災害関連死を予防するために～

奥田 博子 氏 (国立保健医療科学院)

□ **特別セミナー (助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団)**

介護者支援による地域づくり活動と保健師への期待

牧野 史子 氏 (NPO 法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン)

介護者 (調整中)

□ **パネルディスカッション 1**

DV 被害者支援と児童虐待予防との連携

家族支援としての DV と児童虐待の関連性

加茂 登志子 氏 (若松町こころとひふのクリニック)

虐待相談の中の DV 被害

川野 由紀子 氏 (東京都北児童相談所 前東京都女性相談センター)

母子保健活動における児童虐待予防と家族アセスメント

笠 真由美 氏 (杉並区こども家庭部地域子育て支援担当)

家庭内の暴力に学校はどのように向き合えるか (仮)

戸賀澤 亮子 氏 (前埼玉県立高校 養護教諭)

□ **パネルディスカッション 2 (助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団)**

療養者・家族中心の地域包括ケアシステムの構築

～多様な課題をもつ療養者と家族を包摂する地域包括ケアシステムの構築～

難病療養者の生活課題と地域ケアシステム

岡田 美保 氏 (東京都多摩小平保健所)

HIV 陽性者の高齢化を踏まえて地域ケアシステムを考える

講師調整中

医療的ケア児の地域生活を支える地域ケアシステム

谷口 由紀子 氏 (淑徳大学)

障害児・障害者を支える地域ケアシステムづくり

相良 裕美 氏 (多摩市健康福祉部障害福祉課)

□ **その他**

シンポジウム 3

「災害とリスクコミュニケーション～福島第一原子力発電所の事故から 10 年を振り返る～」

特別企画

「新型コロナウイルス感染症対策における保健師の役割」

□ **企画展**

宮本ふみ企画展 「宮本ふみさんからのメッセージ」

ハンセン病資料館企画展 「ハンセン病の歴史を学ぶ」

水俣学企画展 「MINAMATA から学ぶ水俣学」

□ **一般演題、ワークショップ**

□ **学会活動報告 (会員集会)**

以上

上記は予定であり、変更となる可能性があります。

収支計画

収入合計				10,350,000	支出合計				10,350,000
		収入				支出			
費目	項目	内訳		金額	費目	項目	内訳		金額
1.参加費 8,125,000					1.業務委託費 9,053,430				
	参加費(会員) 演題応募	230 人 ×	7,000 円	1,610,000		準備費			4,516,150
	参加費(会員)	500 人 ×	7,000 円	3,500,000		印刷物作成費			1,509,200
	参加費(非会員)	350 人 ×	8,500 円	2,975,000		システム費			891,000
	学生(院生のぞく)	20 人 ×	2,000 円	40,000		発送作業および通信費、運搬費			284,900
						雑務費			1,831,050
						基本計画			660,000
2.講演集販売 20,000						一般演題・WS関係			324,500
	講演集	10 冊 ×	2,000 円	20,000		メインプログラム関係			407,000
3.広告掲載料 680,000						企業協賛・後援・広報関係			188,750
	表2(モノクロ)	1 社 ×	100,000 円	100,000		その他			140,800
	表3(モノクロ)	1 社 ×	80,000 円	80,000		開催費			4,514,180
	後付1頁(モノクロ)	2 社 ×	60,000 円	120,000		オンライン開催Webサイト管理			770,000
	後付1/2頁(モノクロ)	4 社 ×	35,000 円	140,000		メインプログラム			737,000
	バナー広告	2 社 ×	50,000 円	100,000		ワークショップ・一般演題			2,321,000
	プログラム広告	2 社 ×	70,000 円	140,000		その他企画			198,000
4.寄付金・助成金 1,525,000						オンラインツール関係			488,180
	寄付	5 口 ×	5,000 円	25,000		事後処理費			23,100
	学術集会事業費		1,000,000 円	1,000,000	2.企画展示 100,000				
	助成金(勇美財団)			500,000		提示資料作成			100,000
					3.謝礼・謝品 580,000				
						講師			500,000
						座長謝品			80,000
					4.旅費・交通費 230,000				
						企画委員交通費			120,000
						講師打ち合わせ交通費			30,000
						講師動画作成交通費			30,000
						当日座長・企画委員交通費			50,000
					5.会議費 30,000				
						企画委員会 会議費(3回)			30,000
					6.通信費 245,000				
						その他送料・通信費			245,000
					7.消耗品費 50,000				
						文具等			50,000
					8.雑費・予備費 61,570				
									61,570

プログラム広告 募集要項

1. 広告概要

オンライン開催 Web サイトにおけるメインプログラム動画配信（オンデマンド型を予定）にあたり、ご希望のプログラムの開始前に広告動画（20 秒以内）を上映する。

加えて、該当プログラムの Web ページで協賛として貴社名を掲載（リンク付き）。

2. オンライン開催 Web ページ概要（予定）

掲載期間 : 2020 年 12 月 25 日（金）～2021 年 1 月 24 日（日）
広告対象 : 学術集会参加者および関係者 約 1,200 名（見込み）

3. 掲載料金

1 件 70,000 円

4. 締切日

申込締切 : 2020 年 9 月 30 日（水）
動画提出締切 : 2020 年 11 月 27 日（金）

5. 広告動画ファイルについて

【長さ】

20 秒以内

【ファイル形式】

サイズ : 4:3、1280×720 推奨

形式 : mp4 推奨（avi、mov 等、その他形式も可）

6. 講演集の寄贈とアカウント作成

お申込いただきました各企業・団体様に、講演集を 1 部寄贈いたします。

また、オンライン開催ページのアカウント（ログイン ID・パスワード）を 1 件作成し、お知らせします。

7. 料金のお支払

- ・ 申込締切後、10 月中に請求書をお送りしますので、11 月末までにお支払いください。
- ・ 領収書が必要な場合は申込書にてお知らせください。

8. 申込方法

1 つのプログラムには 1 つの広告動画のみ掲載します。広告協賛ご希望のプログラムを優先順位をつけて選定してください。先着順にて決定します。

添付の申込書に必要事項を記入し、FAX でお申込いただくか、

以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせください。

お申込後 3 日以内に申込受領のご連絡をいたしますので、連絡がない場合にはお問い合わせください。

また、Web サイトからもフォームにてお申込頂けます（6 月下旬以降予定）。

9. 情報公開について

協賛内容及び協賛費用について、申込企業・団体が自身の Web サイト等で情報公開をすることに同意します。

10. キャンセル・開催中止等について

(1) 貴社都合によるキャンセル

2020年10月1日以降に申込者様のご都合によりキャンセルされる場合は、料金の全額をご請求いたします。

(2) 学術集会によるキャンセル

広告内容が学会および学術集会の趣旨にそぐわない場合、学術集会よりキャンセルを依頼します。入金済みの料金は、払込手数料を差し引いて全額をご返金いたします。

(3) 開催中止

感染症の流行や災害等によりやむを得ず開催自粛・中止が必要な場合、日本公衆衛生看護学会理事長と協議の上で開催の中止を決定し、学術集会を講演集による誌上発表に切り替えます。講演集は予定通り発行し、ご返金はいたしません。

11. お問い合わせ先

第9回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21

株式会社ユピア内（担当：国井・庄司）

TEL 052-872-8101（平日10-16時） FAX 050-3737-7331

MAIL japhn9@yupia.net

冊子広告 募集要項

1. 冊子概要（予定）

<講演集>

版型・印刷方法 : A4 版 オフセット印刷 本文モノクロ
 発行日 : 2020 年 12 月 / 発行部数 : 1,500 部
 広告対象 : 学術集会参加者、関係機関等

<ポケットプログラム>

版型・印刷方法 : A5 版 オフセット印刷 本文モノクロ
 発行日 : 2020 年 12 月 / 発行部数 : 2,200 部
 広告対象 : 全学会員、関係機関等

2. 掲載料金

講演集広告をお申込の場合、ポケットプログラム広告とセットでもお申込いただけます（ポケットプログラムのみの広告お申込は承っておりません）。

講演集広告 種類	講演集広告 料金（税込）	講演集＋ ポケットプログラム 後付1頁セット 料金（税込）	講演集＋ ポケットプログラム 後付1/2頁セット 料金（税込）
表 2 [※]	100,000 円	講演集広告料金 ＋40,000 円	講演集広告料金 ＋25,000 円
表 3 [※]	80,000 円		
後付 1 頁	60,000 円		
後付 1/2 頁	35,000 円		

※表 2 は表紙の裏面、表 3 は裏表紙の裏面です。

3. 締切日

申込締切 : 2020 年 9 月 30 日（水）
 原稿提出締切 : 2020 年 10 月 23 日（金）

4. 原稿の形式

原稿は電子データファイルにてご用意ください。

●原稿サイズ（周囲は白縁となります）

- ・講演集 1 頁（A4 縦） : 幅 170 mm×高さ 260mm
- 講演集 1/2 頁（A5 横） : 幅 170 mm×高さ 125mm
- ・ポケットプログラム 1 頁（A5 縦） : 幅 128 mm×高さ 190mm
- ポケットプログラム 1/2 頁（A6 横） : 幅 128 mm×高さ 90mm

●ファイル形式

- ・グレースケール or 白黒 2 値
- ・解像度 : 600dpi 以上
- ・PDF の場合は必ずフォントを埋め込んでください。Illustrator 形式ファイルの場合はフォントをアウトライン化してください。

5. 講演集の寄贈

お申しいただきました各企業・団体様に、講演集を1部寄贈いたします。

6. 料金のお支払

- ・ 申込締切後、10月中に請求書をお送りしますので、11月末までにお支払ください。
- ・ 領収書が必要な場合は申込書にてお知らせください。

7. 申込方法

添付の申込書に必要事項を記入し、FAXでお申しいただくか、以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせください。お申込後3日以内に申込受領のご連絡をいたしますので、連絡がない場合にはお問い合わせください。また、Webサイトからもフォームにてお申込頂けます（6月下旬以降予定）。

8. 情報公開について

協賛内容及び協賛費用について、申込企業・団体が自身のWebサイト等で情報公開をすることに同意します。

9. キャンセル・開催中止等について

(1) 貴社都合によるキャンセル

2020年10月1日（木）以降に申込者様のご都合によりキャンセルされる場合は、料金の全額をご請求いたします。

(2) 学術集会によるキャンセル

広告内容が学会および学術集会の趣旨にそぐわない場合、学術集会よりキャンセルを依頼します。入金済みの料金は、払込手数料を差し引いて全額をご返金いたします。

(3) 開催中止

感染症の流行や災害等によりやむを得ず開催自粛・中止が必要な場合、日本公衆衛生看護学会理事長と協議の上で開催の中止を決定し、学術集会を講演集による誌上発表に切り替えます。講演集は予定通り発行し、ご返金はいたしません。

10. お問い合わせ先

第9回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21
株式会社ユピア内（担当：国井・庄司）
TEL 052-872-8101（平日10-16時） FAX 050-3737-7331
MAIL japhn9@yupia.net

バナー広告 募集要項

1. 広告概要

オンライン開催 Web サイトのトップページに、短い紹介文を添えてバナーを掲載する。バナークリックでリンク先ページ、もしくは広告画像が開く（広告画像クリックでリンク先が開く形も可能）。

（学術集会 Web サイトに掲載している「オンライン開催デモページ」で掲載サンプルをご覧ください。）

2. オンライン開催 Web ページ概要（予定）

掲載期間 : 2020年12月25日（金）～2021年1月24日（日）
広告対象 : 学術集会参加者および関係者 約1,200名（見込み）

3. 掲載料金

1件 50,000円
（プログラム広告、冊子広告を同時申込の場合は1件まで30,000円）

4. 締切日

申込締切 : 2020年9月30日（水）
バナー提出締切 : 2020年11月27日（金）

5. 提出内容

①バナー画像 ②リンク先 URL ③紹介文 をお知らせください。

なお、④広告画像 を設定し、バナーをクリックすると広告画像が開くようにすることも可能です。

【①バナー画像】

大きさ : 幅 230px×高さ 80px
形式 : jpg・png・gif（アニメーション可）

【②リンク先 URL】

バナーをクリックした際に別ウインドウで開きます
（④がある場合は、④をクリックすると別ウインドウで開きます）

【③紹介文】

全角 48 文字まで。バナーに添えて表示します。

【④広告画像】（任意）

大きさ : 幅 940px×高さ推奨 800px（最大 1500px 程度）
※ファイルサイズは 1MB 程度まで
形式 : jpg、png、gif 推奨
難しい場合は pdf でも可能（運営事務局で画像化します）
モノクロ 2 値不可（カラーもしくはグレースケール）

6. 講演集の寄贈とアカウント作成

お申込まいただきました各企業・団体様に、講演集を 1 部寄贈いたします。

また、オンライン開催ページのアカウント（ログイン ID・パスワード）を 1 件作成し、お知らせします。

7. 料金のお支払

- ・ 申込締切後、10 月中に請求書をお送りしますので、11 月末までにお支払ください。
- ・ 領収書が必要な場合は申込書にてお知らせください。

8. 申込方法

添付の申込書に必要事項を記入し、FAX でお申込いただくか、以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせください。お申込後 3 日以内に申込受領のご連絡をいたしますので、連絡がない場合にはお問い合わせください。後日詳細をお尋ねします。なお、Web サイトからもフォームにてお申込頂けます (6 月下旬以降予定)。

9. 情報公開について

協賛内容及び協賛費用について、申込企業・団体が自身の Web サイト等で情報公開をすることに同意します。

10. キャンセル・開催中止等について

(1) 貴社都合によるキャンセル

2020 年 10 月 1 日 (木) 以降に申込者様のご都合によりキャンセルされる場合は、料金の全額をご請求いたします。

(2) 学術集会によるキャンセル

広告内容が学会および学術集会の趣旨にそぐわない場合、学術集会よりキャンセルを依頼します。入金済みの料金は、払込手数料を差し引いて全額をご返金いたします。

(3) 開催中止

感染症の流行や災害等によりやむを得ず開催自粛・中止が必要な場合、日本公衆衛生看護学会理事長と協議の上で開催の中止を決定し、学術集会を講演集による誌上発表に切り替えます。講演集は予定通り発行し、ご返金はいたしません。

11. お問い合わせ先

第 9 回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21
株式会社ユピア内 (担当: 国井・庄司)
TEL 052-872-8101 (平日 10-16 時) FAX 050-3737-7331
MAIL japhn9@yupia.net

寄付金 募集要項

1. 募金の名称 第9回日本公衆衛生看護学会学術集会 開催寄付金
2. 募金の目的と用途 第9回日本公衆衛生看護学会学術集会の開催を目的とし、その準備及び運営の費用とする
3. 募金の期間 2020年10月23日（金）まで
4. 寄付金の単位 1口 5,000円
5. 講演集へのお名前の掲載と寄贈
お申しいただきました各企業・団体様のお名前を講演集に掲載いたします。
また、講演集を1部寄贈いたします。
6. 申込方法
添付の申込書に必要事項を記入し、FAXでお申しいただくか、
以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせの上、ご入金ください。
なお、Webサイトからもフォームにてお申込頂けます（6月下旬以降予定）。

お申込後3日以内に申込受領のご連絡をいたしますので、連絡がない場合には
お問い合わせください。
ご入金を確認の上、10月以降に領収書をお送りいたします。
（請求書等、領収書以外の書類が必要な場合は連絡欄にてお知らせください。）
7. 寄付金の振込先口座
三菱UFJ銀行 吉祥寺支店（店番220）
普通預金 口座番号 1137453
口座名義 第9回日本公衆衛生看護学会学術集会 会長 大木幸子
ダイキョウカニホンコウシュウエイクコガクカクジ ュツシュウカイ カチョウ オキサチコ
※ 振込時に名義の全文が入力できない場合は、
入力できるところまでの入力として頂いて結構です
8. 情報公開について
協賛内容及び協賛費用について、申込企業・団体が自身のWebサイト等で情
報公開をすることに同意します。
9. 中止等について
感染症の流行や災害等によりやむを得ず開催自粛・中止が必要な場合、日本
公衆衛生看護学会理事長と協議の上で開催の中止を決定し、学術集会を講演集
による誌上発表に切り替えます。ご返金はいたしません。
10. 寄付金の申込及びお問い合わせ先
第9回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21
株式会社ユピア内（担当：国井・庄司）
TEL 052-872-8101（平日10-16時） FAX 050-3737-7331
MAIL japhn9@yupia.net

第9回日本公衆衛生看護学会学術集会 協賛申込書

下記の通り申し込みます。 該当する項目の数量等をご記入ください。 _____年 _____月 _____日

冊子広告

種別	単価	数量
講演集広告 表 2	100,000 円	
講演集広告 表 3	80,000 円	
講演集広告 後付 1 頁	60,000 円	
講演集広告 後付 1/2 頁	35,000 円	

表 2 は表紙の裏面、表 3 は裏表紙の裏面です

※ポケットプログラム広告は講演集広告をお申込の場合のみ申込可

種別	単価	数量
ポケットプログラム広告 後付 1 頁	40,000 円	※
ポケットプログラム広告 後付 1/2 頁	25,000 円	※

寄付

種別	単価	数量
寄付	1 口 5,000 円	口

プログラム広告

種別	単価	数量
プログラム広告	1 件 70,000 円	
希望順	希望プログラム名	
第 1 希望		
第 2 希望		
第 3 希望		

バナー広告

種別	単価	数量
バナー広告	1 件 50,000 円 (プログラム広告または冊子広告を同時申込の場合は 1 件まで 30,000 円)	

貴社・団体名		
広告の場合、 広告内容概要		
書類送付先住所	〒	
ご担当者	部署	お名前
ご連絡先	TEL E-Mail	FAX
その他連絡欄 (請求書の送付先や宛名、講演集に記載する社名が上記以外/領収書が必要/寄付で請求書が必要 など)		

申込受付期間：2020年9月30日(水)まで(寄付金は10月23日(金)まで)

お申込・問い合わせ先：第9回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 株式会社ユピア内 (担当：国井・庄司)

TEL 052-872-8101 (平日10-16時) FAX 050-3737-7331 E-Mail japhn9@yupia.net

FAX : 050-3737-7331 japhn9@yupia.net http://japhn9.yupia.net/ (Webからも申込可能)